

下関の歴史と心意気が、 海峡の四季を彩ります

祭り



関門海峡花火大会

- 8月13日
 - あるかぼーとほか、関門海峡沿岸一帯
(地図P5、8)
- 関門海峡の両岸から、合わせて約15,000発の花火が競い合うように打ち上げられる、西日本有数の花火大会。海峡の夏を飾る一大イベントです。



豊北夏まつり

- 8月下旬
 - 阿川ほうせんぐり海浜公園
(地図P19)
- 地元太鼓の鳴り響く会場、そして、フィナーレは海上からの打上花火。打上距離も近く、頭上に打ち上がるように感じる花火は迫力満点です。

自然の優しさをいっぱいに取り込んだ心癒されるイベント

豊田のホタル祭り・ホタル舟

- 〈豊田のホタル祭り〉6月上旬〈ホタル舟〉6月上旬～下旬
- 〈豊田のホタル祭り〉ラビール・ゆめマート豊田店駐車場
(地図P21)

初夏の風物詩。ホタル観賞バスの運行をはじめ多彩なステージイベントを開催。木屋川の清流を舞うホタルの乱舞は圧巻。ホタル観賞のための川下り「ホタル舟」も好評です。



100万本のコスモスが待っている。

豊浦コスモスまつり



しものせき海峡まつり

- 5月2日～4日
 - 関門海峡沿岸一帯(地図P5、8)
- 源平壇ノ浦の合戦で滅びた平家一門を偲ぶ豪華絢爛な「先帝祭」。源平両軍の紅白の幟をたなびかせた無数のいくさ船と鎧武者が合戦模様を再現する「源平船合戦」。人柱となって下関繁栄の礎となった「お亀さん」を偲んで行われる「八丁浜総踊り」。コンサートや宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘の再現などが行われる「厳流島フェスティバル」。平家の女官や武将たちの当時を再現した「安徳帝正装参拝」。豪華多彩なイベントが関門海峡沿いの各地で繰り広げられます。



数方庭祭

- 8月7日～13日
 - 忌宮神社(地図P15)
- 太鼓と鉦にあわせて20mもある幟や切籠を持って舞い回ります。「天下の奇祭」といわれるユニークなお祭りです。(県指定無形民俗文化財)



馬関まつり

- 8月下旬
 - JR下関駅～唐戸一帯(地図P5、8)
- 市民総参加の夏祭り。海峡ゆめ広場をメイン会場に、たくさんの夜店が並び、歌と踊りをテーマに街全体が賑やかに盛り上がります。約4,000人の踊り手が参加する最終日の平家踊りの総踊りは圧巻です。



リトル釜山フェスタ

- 11月23日 ●グリーンモール商店街(地図P5)
- 韓国・釜山広域市と姉妹都市を結ぶ下関ならではの祭り。韓国料理や雑貨などの屋台がずらりと並び、まるで釜山の国際市場のような賑わいです。



菊川夏まつり 花火大会

- 7月23日
 - 菊川運動公園駐車場、菊川ふれあい会館広場(地図P22)
- 2ヶ所のステージで地元バンド演奏やよさこい等があり、ビアガーデンや各種バザーなどで賑わいます。間近で上がる花火と、盆地に響き花火の音が迫力満点です。



下関ふくの日まつり

- 2月11日 ●南風泊市場(地図P13)
- ふくの取扱量日本一を誇る「南風泊市場」で開催される、袋競りオークションなど「ふく三昧」のイベントです。特に、ふく鍋の無料提供は毎年長蛇の列。

※開催日は2022年度の情報です。

※イベント日程の詳細はお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の影響、天候不順、その他の状況により中止または変更になる場合があります。